

平成28年第1回定例会の開会にあたり、教育行政報告を申し上げます。

1 土曜授業の実施状況について

まず始めに、土曜授業の実施状況についてであります。開かれた学校づくりを目指して、昨年4月と10・11月の計2回、全小中学校で試行したところであります。

全小中学校合わせて延べ7,400人余りの方々が学校を訪れてくださいました。また、平日の授業参観が難しい方にも子ども達の様子を見ていただく機会ともなりました。

各学校では、教科指導の授業のほか、PTAと合同で「かぞく de manabi」と題して昔遊びや夢授業を行うなど、市内や地域に根ざした特色のある教育活動が展開されました。

土曜授業の実施により、充実した学習機会の提供や、子ども達と教職員が向き合う時間の確保ができたものと考えております。

来年度も、その効果を検証するため、年2回の土曜授業を試行してまいりたいと考えております。

2 全国中学校体育大会への出場について

次に、全国中学校体育大会への出場についてであります。1月12日から札幌市で開催された「第48回北海道中学校スキー大会」において、クロスカントリー女子3キロフリー競技で、西部中学校1年生の三橋^{みつはし}桃子^{ももこ}さんが10位、スペシャルジャンプミディウムヒル競技で、札幌日大中学校3年生の松本^{まつもと}祐依^{ゆい}さんが17位の成績を収め、両名とも2月2日から名寄市で開催された「第53回全国中学校スキー大会」に出場しました。

全国大会では、トップレベルの選手が集まるなか、全力で競技に臨み、競技種目を通じて多くのことを吸収し、交流を深めるなど、貴重な体験が出来たものと考えております。

3 第10回はまなす杯全国中学生空手道選抜大会について

次に、第10回はまなす杯全国中学生空手道選抜大会についてであります。3月28日から30日までの3日間、総合体育館において開催されます。

この大会は、平成19年3月に開催され、今年で本市での開催が最後となります。今年も全国から訪れる選手、役員など、関係する皆様の心に残る大会となるよう、準備を進めているところであります。

以上申し上げ、教育行政報告といたします。